



# 若い 群像

「先生オシッコ」「先生A君が  
いじめるのオー」……ここは大和  
田町にある大和田保育園……約  
40人の幼児が飛びまわっている  
滝本純子さん(21歳)は、この  
保育園の保母さん。

滝本さんが保母さんとしての道  
を歩み始めてからもう5年になる  
当時、社会問題としてクローズ  
アップされ出した幼児教育に関心  
を持ち、「私も社会の一助に」と  
学生と保母さんという二足のワラ  
ジをはきながら、一心に保育の道  
を駆け出した。

滝本さんは「いいえ、ただ本当  
に子供が好きなのでなんです」と  
サラリといったのけるが「その努  
力は大変なものですよ」と同僚の  
保母さんはいう。

子供たちの純粋な目を見ている  
と、「私がこの子供たちに与える  
影響は、この子供たちが大きくな  
る中で大きなウエートを占めるは  
ず……私がしっかりしなければ」  
といつも思うという。

とにかく、ことなる家庭環境の  
中で育つ子供が集団で生活するの  
だから、その苦労は大変なもの。

いてつく寒さの中で、今日もお  
姉さん先生は、子供たちと指人形  
をつくったり、遊戯をしているこ  
とだろう。

広報

あらい

'72 1 月号

第166号